

子宮頸がんを苦しむ人を減らしたい！ HPV ワクチン早期接種案内を駅デジタルサイネージで放映 キャッチアップ接種の期限が迫るなか、様々な方法でワクチンを周知

日本では、毎年約 1.1 万人の女性が子宮頸がんにかかり、約 2,900 人の女性が亡くなっています。子宮頸がんを防ぐ HPV ワクチンについて、キャッチアップ接種対象者の無料接種期限が令和 7 年 3 月末に迫るなか、全国的に接種率の低さが指摘されています。

本市では、定期接種・キャッチアップ接種の対象者に、HPV ワクチンのことを知ってもらうため、個別通知のほか広報紙やポスター、駅設置のデジタルサイネージ、医師会との協力など、様々な方法で HPV ワクチンの周知を図っています。



HPVワクチンは
子宮頸がんを
予防できる予防接種です

平成9年4月2日～平成21年4月1日生まれの
女性の方へ

キャッチアップ接種対象者 高校1年生相当の対象者

HPVワクチン | 令和7年
無料接種期限 | 3月31日

1回目の接種は9月末までに！

詳しくはこちら▶▶ 

トピックス

- ▶ HPV ワクチンの無料接種対象者は
 - ①定期接種：小学校 6 年生～高校 1 年生相当の女子
 - ②キャッチアップ接種：平成 9 年 4 月 2 日～平成 20 年 4 月 1 日生まれの女性
- ▶ うちキャッチアップ接種対象者及び定期接種対象者のうち高校 1 年生相当の方は、
 - ✓無料接種期限は令和 7 年 3 月 31 日まで(※対象期間以降 5～9 万円全額自己負担)
 - ✓3 回の接種完了には約 6 か月かかるため、9 月末までに 1 回目の接種が必要
- ▶ 奈良市では 6 月から対象者に個別通知。7 月より駅設置のデジタルサイネージで動画を放映するなど、様々な方法で案内しています。

1. 子宮頸がん と HPV（ヒトパピローマウイルス）感染

（1）子宮頸がんについて

子宮頸がんは、日本では毎年約 1.1 万人の女性がかかる病気で、さらに毎年約 2,900 人の女性が亡くなっています。

子宮頸がんの罹患者は 20 歳代から増え始めて、30 歳代までにがんの治療で子宮を失ってしまう（妊娠できなくなってしまう）人は、年間に約 1,000 人います。

（2）HPV 感染による子宮頸がんの発症

HPV はごくありふれたウイルスで、一生涯で 80～90%の女性が何らかの HPV に感染すると推定されています。感染しても、約 90%の確率で、2 年以内にウイルスは自然に排除されるとされています。しかし、一部の人はウイルスが自然に排除されず、数年から数十年にわたって持続的に感染し、前がん病変（がんになる手前の状態）を経て、子宮頸がんを発症すると考えられています。HPV は一般に性行為を介して感染することが知られており、子宮頸がんの患者さんの 90%以上で HPV が見つかっているとされています。

2. ワクチンの積極的勧奨差し控えから再開へ

（1）接種開始後 2 か月で積極的勧奨差し控えへ

HPV ワクチンの定期接種が平成 25 年 4 月に開始されましたが、広い範囲に広がる痛みなど「多様な症状」が起きたことが報告され、適切な情報提供ができるまでの間、積極的勧奨を差し控えることとなりました。

（2）特段の懸念が認められないことを確認後、積極的勧奨を再開

最新の知見を踏まえ、HPV ワクチンの安全性について特段の懸念が認められないことが確認され、接種による有効性が副反応のリスクを明らかに上回ると認められ、令和 3 年 11 月に HPV ワクチンの積極的勧奨差し控えが終了となり、積極的勧奨が再開されました。

3. 令和 5 年度 HPV ワクチンの接種者数・実施率（奈良市）

			接種回数		
			1 回目	2 回目	3 回目
令和5年度	定期接種	接種者数	815人	533人	336人
		実施率	57.3%	37.5%	23.6%
	キャッチアップ接種	接種者数	906人	766人	772人
令和4年度	定期接種	接種者数	529人	612人	518人
		実施率	36.7%	42.5%	36.0%
		〈参考〉全国実施率	42.2%	39.4%	30.2%
	キャッチアップ接種	接種者数	899人	811人	538人

4. 様々な方法でワクチンを周知

対象となる世代の女性たちが、HPV ワクチンを知り、効果や副作用などを理解したうえで、ワクチン接種をするかどうか判断できるよう、今年度も様々な媒体を使って、HPV ワクチンについて案内しています。

▶個別通知

〈対象〉 中学1年生～高校1年生、キャッチアップ接種対象者のうち、3回接種が完了していない方

<p style="text-align: center;">料 金 後 納 郵 便</p> <p style="text-align: center;">子宮頸がんからあなたを守る HPV ワクチン無料接種の対象です 無料接種期限: 2025年3月31日まで</p> <p>(お問い合わせ先) 奈良市健康増進課 〒630-812 奈良市三榮本町 13 番 1 号 ☎ 0742-34-5129 (土日祝を除く 8:30~17:15)</p> <p>※既に HPV ワクチンを接種完了済の方に届いた場合はご了承ください</p> <p style="text-align: right;">OPEN ▶</p>	<p style="text-align: center;">HPV ワクチン1回目は2024年9月までに</p> <p>合計2回もしくは3回の接種完了には約6か月間かかります。2025年3月31日までに接種を完了するため、早めの接種をご検討ください。</p> <p>2025年4月1日以降の接種は、任意接種(全額自己負担)となり、接種完了には5~9万円の費用がかかります。</p> <p style="text-align: center;">\\ 今なら無料接種の対象です /</p> <p style="text-align: center;">接種はカンタン3ステップ!</p> <p>市内登録医療機関から 接種する医療機関を選ぶ</p> <p>1 </p> <p>市内登録医療機関へ直接予約する</p> <p>2 </p> <p>奈良市外、県外の医療機関で接種を希望する場合は事前申請が必要です。</p> <p>接種を受ける</p> <p>3 </p> <p>◀ OPEN</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">持ちもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 母子健康手帳 <input type="checkbox"/> 過去の接種歴が分かる書類 (2回目以降の接種の場合) <input type="checkbox"/> 日本人確認書類(健康保険証等) <p>※予約票は医療機関にあります</p> </div>
<p style="text-align: center;">子宮頸がんで苦しめないためにできること</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>HPV ワクチン HPV の感染予防</p> </div> <div style="font-size: 2em; color: red;">+</div> <div style="text-align: center;"> <p>子宮頸がん検診 がんの早期発見</p> </div> </div> <p>HPV の感染を防ぐことで、将来の子宮頸がんを予防できると期待されていますが、ワクチンで防げない HPV 感染もあります。</p> <p>早期の発見・治療のため、20歳になったら2年に1回、子宮頸がん検診を受けることも大切です。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>子宮頸がんのこと、HPV ワクチンの効果や副反応など、詳しくは市ホームページでもご案内しています</p>  </div>	<p style="text-align: center;">あなたと関係のある“がん”があります</p> <p>子宮頸がんは、子宮頸部という子宮の出口に近い部分にできるがんです。</p> <p>日本では毎年、約1.1万人の女性が子宮頸がんにかかり、約2900人の女性が亡くなっています。</p> <p>あなたは、子宮頸がんを予防する HPV ワクチンを無料で接種することができる定期接種の対象者です。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">定期接種対象者</p> <p>接種当日、奈良市に住民登録がある 小学6年生～高校1年生相当の女子</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">HPV ワクチンの種類</p> <p>サーバリックス(2価) ガーダシル(4価) シルガード9(9価)</p> <p style="font-size: 0.8em;">ワクチンの種類・接種開始年齢によって接種回数異なります。詳しくは医療機関にご確認ください。</p> </div> <p style="text-align: right;">▶ ワクチン接種はカンタン3ステップ!</p>

令和6年度より、接種までの流れや、早期接種が有効であることなどがより伝わるようデザインの一部を変更し、対象者に合わせて内容や送付方法も工夫しました。(上記は一例)

▶奈良しみんだより (令和6年6月号)

個別通知を送るタイミングで、奈良しみんだよりでも案内しています。

▶ 駅デジタルサイネージ・SNS での動画配信

市内近鉄線 11 駅、JR 奈良駅に設置するデジタルサイネージで、7 月 4 日（木）より、HPV ワクチンの早期接種を案内する動画を配信します。

“HPVワクチン”のこと、知っていますか？

“HPV”＝ヒトパピローマウイルスとは…

女性の多くが “一生に一度は感染する” といわれるウイルスです

HPV感染により 一部の人が 子宮頸がんになってしまふことがあります

30歳代までに 年間約1,000人が 治療で 子宮を失っています

HPVの感染は、ワクチンで予防できます。

定期接種
キャッチアップ接種
におけるワクチンは
3種類

サーバリックス（2価） 子宮頸がんの原因の 50～70%を防ぐ

ガーダシル（4価）

シルガード9（9価） 子宮頸がんの原因の 80～90%を防ぐ

若い年代でのワクチン接種が効果的です。

HPVワクチンの無料接種の対象者

定期接種 小学6年生～ 高校1年生相当の女子

キャッチアップ接種 平成9年4月2日～平成20年4月1日生まれの女性 ※接種期間：令和7年3月31日

HPVワクチンは 子宮頸がんを 予防できる予防接種です

平成9年4月2日～平成21年4月1日生まれの

キャッチアップ接種対象者 高校1年生相当の対象者 女性の方へ

HPVワクチン 令和7年 1回目の接種は9月末までに！

無料接種期限 3月31日

▶ ポスター掲示

〈掲示場所〉

○教育機関

市立中学校（令和5年度）、
市内大学（令和6年度）

○市施設

市役所、はぐくみセンター、
各出張所（西部・北部・東部）、
行政センター（都祁・月ヶ瀬）、
図書館（中央・西部・北部）

○医療機関

令和6年度
ヒトパピローマウイルス感染症予防接種
（子宮頸がん予防ワクチン）

令和4年度から接種をお勧めする取組（積極的勧奨）を再開！

接種費用 **無料**

対象年齢（積極的勧奨）を過ぎると、接種を完了するには5万円～9万円の費用がかかります

定期接種
対象者 奈良市に住民登録がある
小学6年生～高校1年生相当の女子

キャッチアップ
接種対象者 奈良市に住民登録がある
平成9年4月2日～
平成20年4月1日生まれの女子
もうすぐ終了

キャッチアップ接種の接種期限は **令和7年3月末**まで

HPVワクチンは
子宮頸がんを
予防できる予防接種です。

お問い合わせ先：奈良市 健康増進課（☎0742-34-5129）

平成9年4月2日～平成20年4月1日生まれの女性の方へ

HPVワクチン
（子宮頸がん予防ワクチン）
無料接種は
2025年3月31日まで

接種期限を過ぎると、接種を完了するには5万円～9万円の費用がかかります

接種は合計3回で、完了するまでに約6か月かかるため
1回目の接種は2024年9月までに受けてください
以下の2つを満たす方は奈良市内の登録医療機関で接種できます

- 接種当日、奈良市に住民登録がある
平成9年4月2日～平成20年4月1日生まれの女性
- 過去にHPVワクチンの接種を任意接種も含めて合計3回受けていない方

接種はかんたん3ステップ！

- 1 接種場所を選ぶ
- 2 予約する
- 3 接種する

接種方法など詳細は、奈良市ホームページ（下記QRコード）をご覧ください。

奈良市外に住民登録がある方は、
住民登録のある市町村に接種方法をお問い合わせください。

お問い合わせ先：奈良市 健康増進課（☎0742-34-5129）

▶ ならファミリー女性トイレ

デジタルサイネージでの配信

令和6年4月に包括連携協定を締結したことから、
多くの若い女性が利用する商業施設でも案内

HPVワクチンは、子宮頸がんから
あなたを守る予防接種です。

下記の方は無料で接種できます。

定期接種対象者 小学6年生～ 高校1年生相当

キャッチアップ接種対象者 1997年4月2日～ 2020年4月1日生まれ

キャッチアップ接種の接種期限は **令和7年3月31日**まで

お問い合わせ先：奈良市 健康増進課（☎0742-34-5129）

▶ 奈良市医師会との協力

令和6年7月6日（土）に、奈良市医師会が主催する市民健康ひろばでHPV ワクチンに関する講座が実施されます。

VTRでは、「モテクリエイター」として、SNSを中心に活躍されている、ゆうこす氏からのメッセージもあります。

奈良市では、この講座について、奈良市公式及び健康増進課 SNSで案内したほか、はぐくみセンターでのイベント開催時にチラシを配布しました。

奈良市医師会
市民健康
ひろば

参加費 無料 事前申込 不要

「子宮頸がん予防 HPV ワクチンの接種で、
ほぼ100%子宮頸がんが予防できます」

日時 令和6年7月6日（土） 14:00～

会場 奈良市医師会館1F第一号 奈良市健康増進課319号

講師 奈良市医師会総合センター 産婦人科専任 喜多 信和 先生

主催 奈良市医師会（公益社団法人）

協賛 奈良市健康増進課

お問い合わせ先：奈良市健康増進課（☎0742-33-5235）